

●本体、アンテナユニットの固定

⚠ 警告

エアバッグ装着車は、エアバッグカバー部には固定しないで下さい。エアバッグ作動時にケガをする恐れがあります。

⚠ 警告

デフォグガーの噴き出し口付近は高温になりますので設置しないで下さい。

⚠ 警告

アンテナユニットを座席寄りに設置しないで下さい。急ブレーキ等により身体が前方に倒れた際、アンテナユニットに顔面をぶつけてケガをする恐れがあります。

⚠ 警告

配線コードが挟み込まれたりすると、断線やショートの原因となり、本体や車両の故障、さらには車両火災を起こす可能性があります。

⚠ 警告

本体は、直射日光の当たる場所、エアコンの吹き出し口等、高温になる場所や足下の水の跳ね返りや外部からの水の濡れる場所には設置しないで下さい。

⚠ 警告

ボンネットを開けて作業をしている際に、誤って始動操作が行われると大変危険です。必ず目立つ場所に貼って下さい。

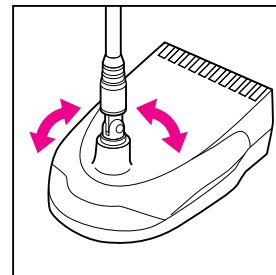
■アンテナユニットの固定

STEP-1

●アンテナユニットを取り付けます。

ダッシュボードサイドのピラーから10cm以上離し、運転に支障をきたさない場所に設置して下さい。この際、アンテナが出来るだけ地上と垂直になる様に角度を調節します。尚、角度の調節は、アンテナにストレスをかけない様に基台をしっかり押さえて行って下さい。

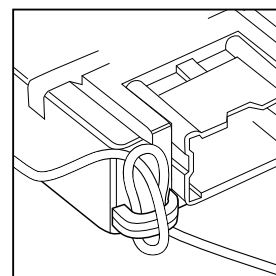
尚、アンテナユニット固定の際には付属のマジックテープを適当な大きさに切断して使用し、脱着の際に認証ラベルが剥がれない様にして下さい。



STEP-2

●アンテナユニットのコネクタを本体に接続します。

振動等による接触不良や挟み込みによる断線を避けるため、ケーブルを本体の抜け防止ガイドに巻き付けます。まず最初にケーブルを抜け防止に巻きます。その後CN5にアンテナユニットのコネクタを差込みます。



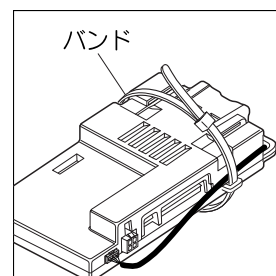
▲ 抜け防止ガイド位置

■本体の取り付け

STEP-1

●本体を取り付けます。

本体及び配線ケーブルは、車両の可動部(チルトステアリング、アクセル、ブレーキ、パーキングブレーキ、アクセルリンク等)に支障をきたさぬ場所に設置し、付属の結束バンドで確実に固定して下さい。本体の取り付けが不完全な場合、落下等で運転に支障をきたし、重大な事故につながる恐れがあります。



STEP-2

●外したアンダーカバー等を取り付けます。

■コーションラベルの貼り付け

●エンジンルーム内の目立つ場所に必ず貼って下さい。

貼り付ける際には汚れや油分等をきれいに除去して下さい。

OK

以上で固定は終了です。